

Watching Carefully

取材・文/竹中 聡 (本誌) 撮影/畑中勝如

# TATTOO MIX ~ TATTOO PARADISE Vol.6 ~ @ KYOTO MUUSE



## TATTOOというハードカルチャーを、 MIXするとマイルドになって…、さて。

恒例となった TATTOO イベントは、メインアクト『EL DRA』のホームグラウンドとなる「KYOTO MUUSE」に凱旋である。

アンダーグラウンドな存在は、上を目指ししかないわけで、そいつが浮上してくることがある。例えば、同じ和酒であり、日本を代表する酒類であるにもかかわらず、ここ数年の焼酎席巻時代において、日本酒はアンダーグラウンドな存在であった。だが今、表舞台に立とうとしている。

「TATTOO カルチャーは、今の日本酒みたいなものさっ」と言った方が、今は分かりやすいんじゃないだろうか。

『EL DRA』のフロントマン・吉田由一さんは言う。「なるほどねえ。そうかもしれないね。『激辛チゲしか出さへんで!』というヘンコな韓国料理屋やったんが、『シャットした店で、デザートも出しますよ!』っていうふうに変った感じはある。けどイベントの最後が『EL DRA』のライブっていう時点で台無しやけどね (笑)」。

まあイベントのトリが辛いかわいかわいささておき、6回目を迎えたイベントがマイルドになっているのは事実で、レゲエ界から『KURTIS FLY』がMCを務め、『MONKEY KEN』がサプライズで登場したり、『DJ MOE.T』ら、女性アーティストも増えた。マドンナのPVに出演し、ワールドツアーにも参加した『はむつんサーブ』というポピュラリティもそうだ。

MIXとは、混ぜて薄めることじゃない。純度を保って広げていくことだ。実演 TATTOO を見たオーディエンスは前回以上にそう思っただろうし、そうして裾野が広がっていく。

とは言え、TATTOO は自らの美学を背負っていくこと。シャレやノリー発で彫り込むことは、オススメしませんけれど。

